

本部組織の改正について

京都フィナンシャルグループ（代表取締役社長 土井 伸宏）および京都銀行（頭取 安井 幹也）は、4月よりスタートした中期経営計画のもと、さらなる成長・変革を志向し、グループ横断的な事業戦略の統括・企画立案体制を強化するため、2026年4月1日付で本部組織を一部改正しましたのでお知らせいたします。

記

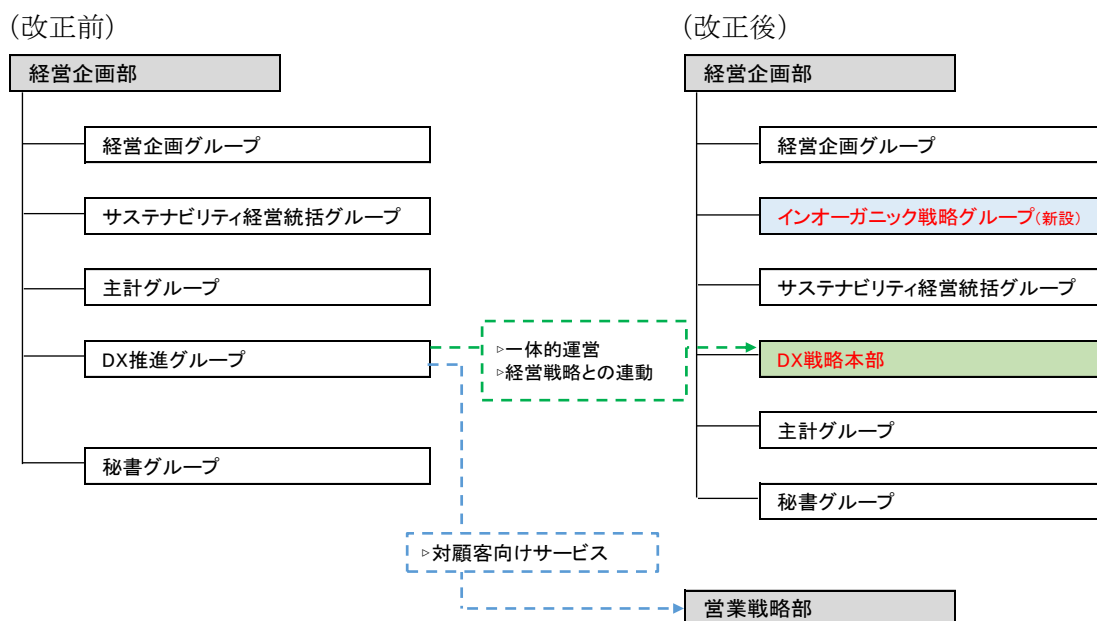
1. 京都フィナンシャルグループにおける主な改正内容

(1) 「インオーガニック戦略グループ」の新設

非連続な成長にスピード感を持って取り組むため、経営企画部内に専担組織を新設します。インオーガニック投資も駆使しながら、最適な事業ポートフォリオの構築を迅速に進めてまいります。

(2) 「DX推進グループ」を「DX戦略本部」に改組

中期経営計画の期間（3年間）で150億円の投資を計画するなど、IT・DXへの対応は最も重要なテーマのひとつです。これまで設置していた、DX推進グループの所管のうち、戦略企画機能に特化する形で、DX戦略本部として改組します。また顧客向けのDXサービス推進機能は営業戦略部に集約し、一元化することで一層のサービス拡充と高度化を行います。



2. 京都銀行における主な改正内容

(1) 「DX戦略本部」を設置

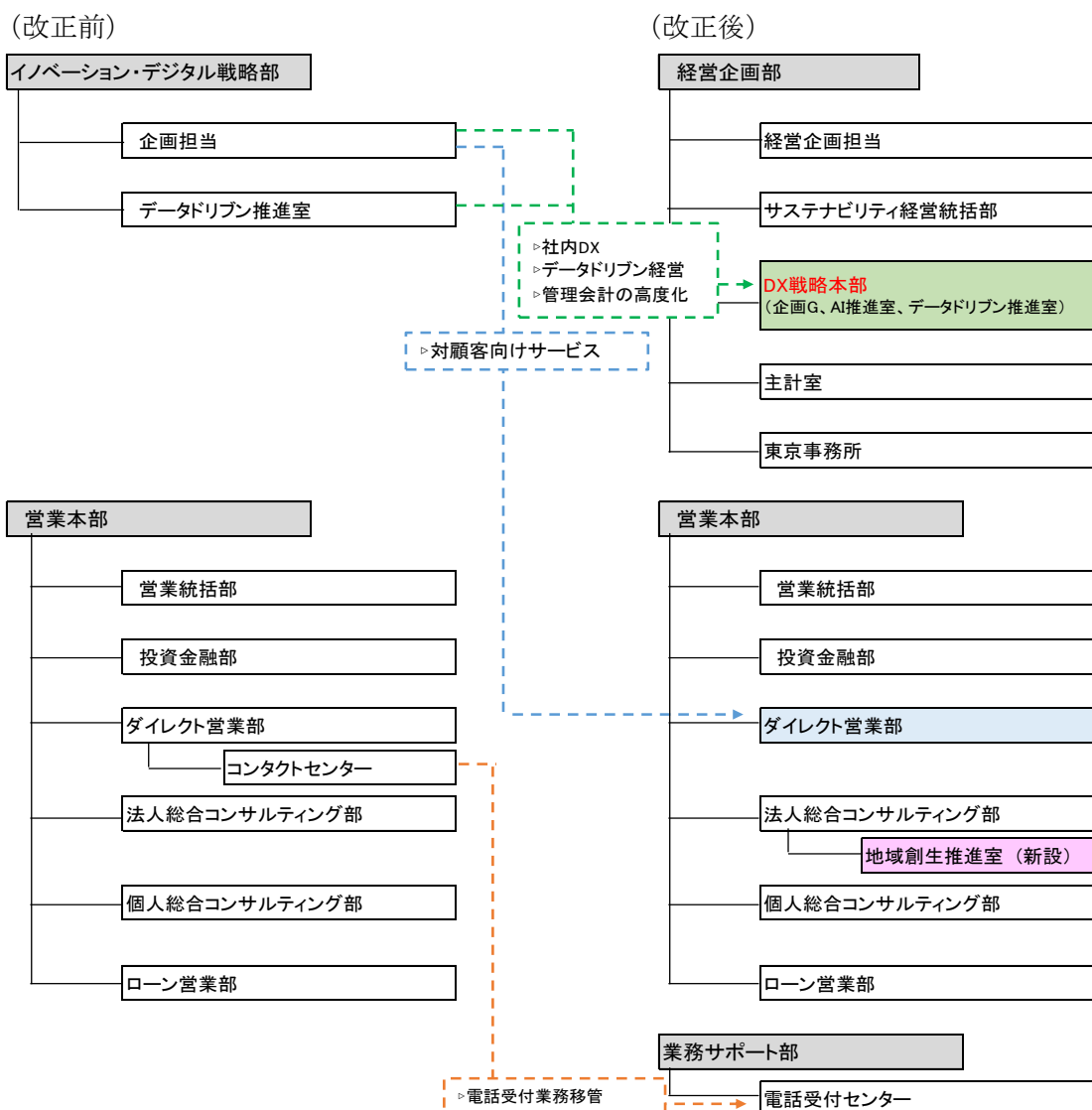
これまで設置してきた、イノベーション・デジタル戦略部の所管のうち、戦略企画機能に特化する形で、DX戦略本部として組織します。また顧客向けのDXサービス推進機能は営業本部に集約し、一元化することで一層のサービス拡充と高度化を行います。

(2) 「地域創生推進室」を新設

地方公共団体・各種業界団体との連携・協力をより一層強化し、地域創生に向けた活動を更に強化することを目的として、営業本部 法人総合コンサルティング部に専任組織を新設します。

(3) 「電話受付業務」を移管

顧客向けDXサービスの企画に専念できる体制を構築するとともに、お客さまからの問い合わせに一層スピーディーに対応できる体制を整えるべく、ダイレクト営業部が所管していた電話受付業務を業務サポート部へ移管します。



3. 改正実施日

2026年4月1日 (水)

以上